

# 飯塚と交流10年 市民訪問団

## 米サニーベールから市長ら41人

米カリフォルニア州サニーベール市のラリー・クライン市長をはじめ市民ら41人が19日、姉妹都市の飯塚市に到着した。両市の交流10周年を記念し、友好の輪を拡大。23日まで滞在し飯塚市内を観光するほか、22日には中心商店街などである「いっぴか街道まつり」のパレードにも参加する。

### 「街道まつり」パレードにも参加

両市は2013年に友好交流関係協定を締結。16年に姉妹都市となり、互いの中高生が行き来する交流事業などに取り組んできた。今回はそれを市民同士に広げて交流する。飯塚市長

在任中の9月に肺がんで亡くなった片峯誠氏(享年67)も、8月にサニーベール市へ渡る予定だったが、体調を崩して中止された。クライン市長は20日、飯塚市内のホテルで開かれた

交流10周年の記念式典で、「片峯市長がここにいないことは非常に残念でならない。思い出を誇りに思い、両市において理解、協力、友情の懸け橋を築き続けていく」としのんだ。

滞在中は旧伊藤伝右衛門邸や大型商業施設「ゆめタウン飯塚」など市内を巡り、22日には本町商店街や東町商店街などで開かれる「いっぴか街道まつり」のパレードに参加する。祭りは江戸時代に旧長崎街道の宿場町として栄えた飯塚市をPRするもので、クライン市長など約30人が江戸期をイメージしたかみしも姿などで通りを練り歩く。

これに先立つ19日、サニーベール市民ら40人は飯塚市役所であったホストファミリーとの対面式に臨んだ。初めての交流に緊張する姿や、過去に交流した相手との久々の再会に抱き合っただけの喜びも見られた。

交流事業への参加が4回目という飯塚市伊岐須の田村沙弥香さん(42)一家は、家族4人で来飯したエド・バーカーさん(46)一家を迎えた。小中学生の3人の娘

(泉岡さくら)



飯塚市役所でホストファミリーと交流するサニーベール市民ら＝19日



記念式典でスピーチするクライン市長＝20日